

# HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会長 古谷スミ子 幹事 諸星道治 会報委員長 鈴木和夫



## LIGHT UP ROTARY ロータリーに輝きを

2014年～2015年度国際ロータリー会長  
ゲイリーC. K. ホアン

第1399回例会 2014年7月17日(木)(曇)

### ==ガバナー公式訪問==

司会 梅原正美副幹事

点鐘 古谷スミ子会長

合唱 「それこそロータリー」(伊藤彩夜加さん)

ビジター紹介 渡辺治夫第2780地区ガバナー(横須賀RC) 萬田信行地区会員増強委員長(相模原東RC) 中村眞英ガバナー補佐(伊勢原平成RC) 小山輝彦第7G幹事(伊勢原平成RC)

### 会長の時間

○ 本日はガバナー公式訪問です。そして、4名の方を新会員として迎え、入会式を行えます。萬田地区増強委員長より、前年度地区の出席率、増強の状況を頂きました。地区の純増は91名(6/30)でした。新会員の皆様は例会にも出席して頂き、ロータリーの楽しさを探して頂きたいと思います。

○ ガバナー事務所より

「RI第2780地区 公共イメージ賞」について

応募方法 地区ガバナー補佐を通じて募集する。

作品対象 期間は相澤年度(2013-14年度)一年間

[応募締切] 7月末日必着を持って締切とする。

### ==新会員入会式==

山谷さん、吉田さん、相原さん、小澤さん、あなたを本日、会員として迎える事が出来ます事を、秦野名水理事

会と会員を代表致しまして、心からお喜び申し上げます。

私たちは親睦を分かち合う為だけであなただけを迎えるわけではありません。私たちの地域、国、世界をより住みよい場所にするために多くの行動を実行する強力な戦力としても、あなたを歓迎しています。入会に当たり、理事会、会員を代表して、

・ロータリーについて

・今後の責務について

を述べさせていただきます。

① ロータリーは政治団体ではありません。しかし、全ロータリアンは良き市民として成すべきあらゆることに、また、優れた人を公職に選ぶことに強い関心を抱いてきました。

② ロータリーは慈善団体ではありません。しかし、その活動を見ると「ロータリアンは人々を援助する団体である」と信じて見ている多くの人たちに対して、その期待が持てるような慈善と犠牲的行為が示されてきました。

③ ロータリーは宗教団体ではありません。しかし、年齢を越えて人々の倫理的目標となるような永久的理念がロータリーの背景にあります。

以上、3点を総括しますと、

ロータリーは事業や専門職務に携わりながら高度の倫

会員数	45名
出席数	32名
出席率	71.11%
前々回の修正	85.36%

メイクアップ	
--------	--

本日のプログラム	7月24日 ○ クラブ協議会 年間計画発表 (各委員会) ○ 理事会
----------	--

次週のプログラム	7月31日 ○ クラブ協議会 年間計画発表
----------	-----------------------------

理出来水準を誓った人々の団体です。ロータリーは事業人が奉仕の旗の下に結束すれば、世界的親睦と国際平和が達成できると信じてやまない者たちの集まりです。

これから今後の責務について述べます。

山谷さん、吉田さん、相原さん、小澤さん、そのお仕事における指導者であると同僚会員が信じたから、また、ロータリーの分かち合いの心を私たち会員に説明し、伝えるのに適切な頭脳と心の持ち主であるという資質を示したから、秦野名水RC会員に選ばれました。

あなたはこのクラブにおいてあなたの職業の代表者です。そして、あなたの仕事に伴う教育的価値は、あなたを通して私たち会員の利益となる事を信じてやみません。繰り返します。

「あなたの仕事に伴う教育的価値は、あなたを通して私たち会員の利益となる事を信じてやみません」

会員を代表してこのことをお願いするとともに、あなたの推薦会員に感謝と敬意を表し、挨拶といたします。

ありがとうございました。

司会 瀬戸 誠会員増強・維持委員長



## ○ 新会員紹介

### 1、山谷洋子さん(古谷スミ子さん)

生年月日 1952年11月12日

職業・役職 県立厚木商業高等学校教員

職場TEL 046-223-6609

《本人コメント》厚木の高校に勤務しており、インターアクトが部活にあり、20名がポリオ等の活動をしています。また、芝桜もお手伝いさせていただきます。

### 2、吉田久美子さん(古谷スミ子さん)

生年月日 1970年4月28日

職業・役職 (株)ジェイコムイースト秦野

職場TEL 0463-65-0400

《本人コメント》横須賀出身、4月から秦野に来ました。秦野の多くの皆様とお知り合いになり、仲間になる事が

一番の仕事だと思っております。これから頑張ります。

### 3、相原 学君(原 郁夫君)

生年月日 1947年11月25日

職業・役職 行政書士・相原学事務所所長

職場TEL 0463-75-1943

《本人コメント》生れも育ちも秦野ですが、仕事の都合で10年前に秦野に戻ってきました。3年前に退職。趣味として農業に勤しんでいます。

### 4、小澤 賢君(瀬戸 誠君)

生年月日 1974年4月29日

職業・役職 明立工業(株)代表取締役

職場TEL 0463-75-1238

《本人コメント》戸川で設備工事を経営しています。何もわかりませんので宜しくご指導下さい。



## 幹事報告

[週報受理] 茅ヶ崎

[受付文書]

- ① 米山記念奨学会より、「ハイライトよねやま172」が届きました。
- ② 「中学生スピーチコンテスト」第二回実行委員会の開催について

【例会変更】 寒川

【本日の配布物】 ガバナー月信 2013～14年度写真DVD

### スマイル報告

- 渡辺治夫君(横須賀) 「2014-15 年度、第一回目の公式訪問です。今日一日しっかり勉強して行きたいと思っておりますので、宜しくお願いします」
- 中村眞英君(伊勢原平成) 「ガバナー補佐の中村です。先週の補佐訪問、いろいろとありがとうございました。今日は渡辺ガバナー公式訪問です。秦野名水の皆様、宜しくお願い致します」
- 小山輝彦君 「本日は第7グループ初の公式訪問にガバナーとガバナー補佐のお伴で参りました。本日は宜しくお願い致します」
- 萬田信行君(相模原東) 「渡辺治夫ガバナーの公式訪問に同行いたします地区会員増強維持委員会委員長の萬田です。よろしく願い申し上げます」
- 古谷スミ子さん 「渡辺ガバナー、本日は公式訪問ありがとうございます」
- 諸星道治君 「ガバナー、ガバナー補佐、小山幹事、地区増強委員長、ようこそ名水RCへ。本日は宜しくお願い致します」
- 木村眞澄さん 「渡辺ガバナー補佐、ご訪問ありがとうございます。本日は宜しくお願い致します」
- 米山君夫君 「渡辺ガバナー、萬田地区増強委員長、ようこそ秦野名水RCへおいで頂きました。今日一日ガバナーのご指導宜しくお願い致します」
- 梅原正美君 「渡辺ガバナー、お越し下さり、ありがとうございます」
- 桐山晃忠君 「渡辺ガバナー、中村ガバナー補佐、萬田増強委員長、小山幹事、ようこそ秦野名水RCにおいて下さいました。宜しくご指導の程、お願い致します」
- 飯田隆明君 「渡辺ガバナー、ようこそ名水ロータリーへ！ご指導宜しくお願いします」
- 原 郁夫君 ①「渡辺ガバナー、中村ガバナー補佐、萬田地区増強委員長、小山グループ幹事、ご苦勞様です。宜しくお願い申し上げます」 ②「相原さん、小澤さん、山谷さん、吉田さん、入会おめでとうございます」
- 酒井健一君 「渡辺ガバナー、中村ガバナー補佐、萬田地区増強委員長、小山グループ幹事、ご苦勞様です」
- 三留文雄君 「本日のガバナー訪問、渡辺ガバナー、宜しくお願いします。また、4名の入会、これからよろしく！」
- 大屋富茂君 「渡辺ガバナー、丹沢のふもと秦野市へようこそ！！宜しくご指導ください。新会員を迎え、いよいよ新年度のスタートです」
- 高橋幸雄君 「渡辺ガバナー、ようこそいらっしやいました。本日は宜しくお願い致します」

- 鈴木和夫君 「渡辺ガバナー、訪問ありがとうございます。新入会の吉田さん、山谷さん、小澤さん、相原さん、入会おめでとうございます」
- 中島賢治君 「ワタナベガバナー、ようこそ！本日は宜しくお願いします」
- 菊池文雄君 「渡辺ガバナー、本日はご苦勞様です。ご指導宜しくお願い致します」
- 北村まり子さん 「新会員の皆様、宜しくお願い致します」
- 伊藤彩夜加さん 「渡辺ガバナー、ようこそいらっしやいました。新会員の相原さん、山谷さん、吉田さん、小澤さん、ようこそ名水RCへ！楽しんで下さい！！」
- 佐藤利枝さん 「渡辺ガバナーようこそ名水ロータリーへ。新会員の皆さん、入会おめでとうございます」
- 諸星利男君 「スマイルします」

合計 59,000 円

### 委員会報告

- 社会奉仕委員会 前 肇委員長  
「草取り」の実施について  
日時 7/26(土) 13:30～  
場所 本町中学校前河川向こう側(集合)  
※今回は夏休みの為、南中学校の生徒

### 卓話

- 中村眞英第7Gガバナー補佐より



渡辺治夫ガバナー紹介

※活動計画書・6頁参照

## ○ 渡辺治夫ガバナーのお話



最初にゲイリーC. K. ホアンRI会長のプロフィールをご紹介します。

ホアン海中尾は1945年、中国南部生れ、台湾育ちです。米国のイースタンミシガン大学を卒業後、ニューヨーク州の保険大学で経営学修士学位を取得されました。現在は新光セキュリティ会社の名誉会長となっております。

1976年、31歳の時に台北市のロータリークラブに入会され、その後地区ガバナー、RIの理事、副会長、各委員会の委員長を歴任されました。

コリーナ夫人との間に息子さんが1人、娘さんが2人おられ、全員がメジャードナーでいらっしゃいます。コリーナ夫人は台湾に生まれ、大学では文学を学ばれ、現在は画家として大変活躍されているとされています。

対話非営利連盟から「台湾市民奉仕賞」、台湾内務省より「卓越した社会奉仕貢献賞」と授与され、米国テキサス州サンアントニオ市から「名誉市民」という称号を送られました。また、著書「言い訳はいらないから解決策を探せ」を出版して、RI超我の奉仕賞、会長賞、ロータリー財団功労表彰賞と特別功労賞を受賞されているとされています。

ここでゲイリーC. K. ホアンRI会長の2014-15年度テーマ講演の動画をご覧ください。

### 《DVD 放映》

それでは改めてゲイリーC. K. ホアンRI会長のスピーチ内容をご報告いたします。

年度RIのテーマは「LIGHT UP ROTARY」(ロータリーに輝きを)であります。

「世界では常に多くの人々が助けを求めています」と述べ、「537名のガバナーで解決に向けて動き始めましょう」と呼びかけました。「世界には問題が山積みですが、“自分にはできない”と言って何もしなければ、暗闇のままです。その暗闇にロウソクを灯すのがロータリーです。私が一本、あなたが一本、こうして120万人の会員全員がろうそく

をとめます。力を合わせれば、世界を光で輝かせる事ができるのです」と説きました。

「ただ座って暗闇をなげくよりもロウソクを灯した方がいい」という孔子の言葉に感銘を受け、ホアン会長は「LIGHT UP ROTARY」(ロータリーに輝きを)をテーマとすることを発表したのです。

ホアン会長はこのスピーチで本年度のテーマを発表するとともに、4項目について言及されました。

それは、

- 1、会員増強について
- 2、寄付について
- 3、ロータリー・デイの開催について
- 4、ポリオ撲滅について

の4項目です。

### 1、「会員増強について」

世界の会員数を120万人から130万人に増やすという目標について話されました。「活気あるクラブを気づく為に、まず新会員を迎え入れることから始めよう」と呼びかけ、女性会員の必要性については、ロータリアン全員の伴侶の方がたもロータリアンであるべきだ、と提案されました。

### 2、「寄付について」

ロータリーに関係する全員は、ロータリー財団の恩恵を受けており、従って全員で財団を支えなければならない、と寄付の必要性を述べました。

### 3、「ロータリー・デイの開催について」

地域社会での「ロータリー・デイ」の実施、各地区ロータリーアクトやインターアクトメンバーと一緒に奉仕プロジェクトを実施する事を呼びかけました。

### 4、「ポリオ撲滅について」

今の勢いを保てば、2018年までにポリオを完全に撲滅する。ポリオを撲滅すれば、ロータリーが偉業を成し遂げる力を備えた組織である事が実証されるのです。

このテーマに基づいた第2780地区本年度の取り組みについてお話をさせていただきます。

次の3点

- 1、会員増強
  - 2、公共イメージと認知度の向上
  - 3、寄付の獲得
- を重点実行目標の3本柱に据え、表現したいと存じます。

### 1、会員増強としては

退会者の主な理由を挙げます。

- I. 病気
- II. 死亡
- III. 老齡の為
- IV. 家庭内の問題
- V. 仕事上の問題(役職の定年、転勤)
- VI. 経済的な理由(金銭的負担の問題)
- VII. クラブ内の問題(親睦の欠如、会員自身の認識不足、会員間のトラブル)
- VIII. ロータリー情報の欠如

この中で、VII. クラブ内の問題(親睦の欠如、会員自身の認識不足、会員間のトラブル)、VIII. ロータリー情報の欠如、について、解決の為の行動をとらなければいけないと思います。

- A 新会員の情報教育は情報委員だけに任せずクラブ会員全員で当たる。
- B 新会員にはすぐに役割を与える。
- C 推薦者は永久的にその会員のスポンサーになり、責任を持つ事。
- D 例会の雰囲気を楽しいものにし、新会員に気を配る事。
- E 入会前に推薦者が候補者の家庭を訪問し、予め大人の理解と協力を求める事。
- F ロータリーはまず家庭からだと言う事を忘れてはいけない。
- G メイクアップを推進して、他クラブを勉強させる。
- H IMにおいて、必ず「新会員の紹介」を取り入れる事。
- I 会員同士の積極的な声かけ実施。
- J 家族会やクリスマス会で新会員歓迎会を実施。
- K 同好会などを利用し、例会以外の親睦をはかる。
- L 新会員の為にロータリー用語のオリエンテーションを開催する。
- M 地区委員会組織の簡素化を計る。

退会防止の推進に於いて、以上の行動を取ってほしいと思う。

## 2、Eクラブを立ち上げたい。

インターアクト、ローターアクト、財団奨学生、米山記念奨学生、平和フェロー等々から、より多くのロータリアンを誕生させる。会員増強の大きな期待が出来る。また、皆さんの中で各グループ1名のEクラブ会員の推薦をお願いしたい。

## 3、女性会員の拡大をしたい。

世界120万人のロータリアンのうち、女性会員は22万人で全体のわずか18.3%です。日本のロータリアンは

88,030人で、女性会員は4,242人、4.82%。第2780地区のロータリアンは2,245人で女性会員は171人、7.62%です。当地区の女性会員の割合を10%にしたいと思いますので、会員225名純増のうち、74名の女性会員拡大を目標といたします。

## 4、40歳代会員の拡大をしたいと思います。

第2780地区会員公正を世代別に申し上げます。

20歳代	0.1%
30歳代	2.1%
40歳代	17.0%
50歳代	22.1%
60歳代	30.8%
70歳代	20.9%
80歳代	6.2%
90歳代	0.7%

です。当地区の30歳代会員の割合を5%に、40歳代会員の割合を20%にしたいと思いますので、会員225名純増のうち、30歳代を65名、40歳代を69名にしたい。

## 5、新会員に対して、カウンセラー(スポンサー)方式を取り入れていく。

## 6、クラブ会費の見直しをする。

## 7、クラブ例会の開催日、時間の見直しをする。

## 8、クラブ会長の熱意、姿勢が重要であり、意識高揚を図っていく。

## 9、退会者の再入会を期待して、週報を送る。

## 10、ロータリーの「陰徳の振る舞い」から「公共イメージと認知度の向上」への意識改革を推進する。

## 11、現行から10%アップの会員増強を目標としたい。

国際ロータリーは2011年秋の理事会で「世界のロータリアンの数を130万人にする」と決議しました。それを受け日本は3年間で10%の増強をしていくという計画を立て、これを達成するために第2780地区として2014-15年度は地区会員数を10%増強したい。

目標を225名の純増とします。

内訳として、

Eクラブ 25名

後の200名を

第1グループ 18名

第2グループ 15名

- 第3グループ 19名
- 第4グループ 20名
- 第5グループ 28名
- 第6グループ 30名
- 第7グループ 22名
- 第8グループ 21名
- 第9グループ 27名

会員が増えればクラブが強くなり、活動の影響力を高める事が出来る。さらにロータリー財団への支援も高まり、より多くの人の人生を豊かにでき、それが公共イメージの向上へとつながります。

私たちは、会員増強がうまくいかなかったとき、その原因を、

- ・社会の景気
- ・ロータリーの魅力不足
- ・ロータリーの知名度の不足
- ・地区とクラブの連携不足

等に転嫁しがちです。これは他に責任を転嫁する「他責」の文化です。そうではなく、うまくいかなかったのは全て自分自身に原因があると考え「自責」の文化で取り組んでまいりたいと思います。

## 2、公共イメージと認知度の向上については

- ① 1分間でロータリーの魅力を説明できるようにしていきたいと思います。ある日、エレベーターの中で「ロータリークラブとはどのようなものですか?」と聞かれた事がありました。私はロータリーの素晴らしさを伝えようと話をしましたが、話がぜんぶ終わらないうちに、エレベーターは1Fについてしまい、その方は行ってしまいました。ロータリーの素晴らしさについて1分間で話せる事の必要性を感じたのです。
- ② ロータリー・デイを設けたいと考えます。地域社会の人々に楽しみながら情報を学んでもらうイベントを催して、ロータリーを紹介する、というもの。クラブ入会への関心を持ってもらい、ロータリーについて、よりよく理解してもらい機会です。たとえば、
  - ・野外でのピクニックやBBQ大会
  - ・スポーツ行事やコンサート
 等が考えられます。
- ③ 地域におけるイベント等にロータリーマークを掲げて積極的に参加したい。
- ④ 色々な広告媒体を通してロータリーの認知度を高めたいと思います。
- ⑤ ロータリーバッジ着用を徹底して参りたいと思います。

## 3、寄付の獲得については、

- ① 財団寄付 一人200ドル以上
- ② ポリオ寄付 一人40ドル以上

現在ロータリーは世界ポリオ撲滅推進計画に参加して活動しています。国際ロータリーは昨年、3年間で7,500万ドルの寄付をする事を国連の場で表明いたしました。

この金額は単年度で2,500万ドルです。第2780地区が属する第二ゾーンには90万ドルの寄付要請があります。これを9グループで分担すると、10万ドルになります。当地区ではこのうちの2万ドルはDDF(地区財団活動資金)から負担する事になりますので、単年度では皆様のご協力により8万ドルを集める必要があります。この為の寄付目標額として一人当たり40ドルのご協力をお願いする事になります。

- ③ ベネファクタ 1クラブ1名以上
  - ・会員50名未満のクラブは 1名
  - ・会員50名以上のクラブは 2名
  - ・会員100名以上のクラブは 3名
- ④ 米山奨学金 寄付 1人 20,000円以上

です。ロータリアン一人一人からの寄付は世界中で有効に使われています。寄付はなぜ必要なのか?世界中にたくさん助けを求めている人がいるからです。

また、私たちが活動する上で忘れてはならないのは、「戦略計画」です。ロータリーの「戦略計画」は3つの戦略的優先項目「クラブのサポートと強化」「人道的奉仕の重点化と増加」「公共イメージと認知度の向上」を掲げ、その下に16の目標を定めています。そして、その中心には中核的となる価値観「親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ」があります。

- ・「親睦」を通じて生涯にわたる友情をはぐくみ、国や文化を越えた理解を促します。
- ・「高潔性」をもって、約束を守りぬき、倫理を守ります。
- ・「多様性」を誇るロータリーはさまざまな考え方をつなぎ、多角的なアプローチで問題に取り組みます。
- ・「奉仕」をつうじて「リーダーシップ」と職業のスキルを活かし、地域社会の問題に取り組みます。

## 3つの優先項目の一つ目、「クラブのサポートと強化」

- ・クラブの刷新性と柔軟性を育てる
- ・さまざまな奉仕活動への参加を奨励する
- ・会員基盤の多様性を奨励する
- ・会員の勧誘と維持を改善する
- ・リーダーを育成する

- ・ダイナミックな新クラブを結成する
- ・クラブと地区における戦略計画の立案を奨励する

## 2つ目「人道的奉仕の重点化と増加」

- ・ポリオを撲滅する

「ポリオ撲滅」はロータリーの「公共イメージと認知度の向上」に大きく貢献します。ポリオ発症数はこれまで99%減少しました。撲滅まであと少しです。野生ポリオウイルス常在国は、アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアのわずか3カ国となりましたが、いずれも撲滅活動が困難な地域で、最後のひと押しが必要とされています。

・青少年や若きリーダーの支援、及びロータリーの「6つの重点分野」と関連したプログラムや活動に於いて持続可能性を高める。

「6つの重点分野」とは、

- \* 平和と紛争予防／紛争解決
- \* 疾病予防と治療
- \* 水と衛生
- \* 母子の健康
- \* 基本的教育と識字率向上
- \* 経済と地域社会の発展

です。

重点分野に奉仕活動を絞ることによって、

- ・奉仕プロジェクトの立案に関心のあるロータリアンに指針を提供する。
- ・ニーズに取り組むロータリアンの力を高める。
- ・人道的奉仕の分野における世界的リーダーとしてのロータリーの存在をアピールする。

という目的を持っています。

- ・他団体との協力やつながりを深める。
- ・地元と海外の地域社会で多大な成果をもたらすプロジェクトを生み出す。

## そして3つ目「公共イメージと認知度の向上」

- ・イメージとブランド認知を調和させる。
- ・行動を主体とした奉仕を推進する。
- ・中核的となる価値観を推進する。

私たちの土台はこれまでと同じようにロータリーの中核的価値観であり、それに沿って地域社会にこれらの価値観を広めようと努力しているわけです。

- ・職業奉仕を強調する。

「職業を通じて社会に奉仕する」という「職業奉仕」の考え方がロータリーの基本理念です。ロータリーの優れた点であり、大きな魅力です。その点をアピールする事は公共的イメージを極めて良好にするとともに、皆の心

を強くひきつけるはずで。

- ・ネットワークづくりの機会、ならびにクラブ独自の活動について広報するようクラブに奨励する。

以上が戦略計画です。私たちはこの「戦略計画」を常に念頭に置いて、実現の為に行動し、中核的価値観に従って活動する事が極めて大切な事を肝に銘じておかなければなりません。

以上本年度の取り組みをお示しして参りましたが、もうひとつ、私は皆様と共にロータリアンとして、どう生き、どう考え、どう行動し、どう感動するかと追及して行きたいと思います。

そこでLIGHT UP ROTARY「ロータリーに輝きを」が本年度のテーマですが、私はさらにLIGHT UP MYSELF「自分自身に輝きを」を第2780地区のサブテーマとして挙げたいと思います。これはロータリアンの皆様一人一人が輝く事でクラブを輝かせる事ができると思うからです。

その為の自分自身の行動指針としては、ロータリー活動において「5つのカンドウ」を皆様と共有し、かつ実践して参りたいと思います。

### 「五つのカンドウ」

- 1、感動 一生懸命(一所懸命)奉仕活動をしよう
- 2、歓働 飲んで奉仕活動をしよう
- 3、汗働 汗を出して奉仕活動をしよう
- 4、貫道 奉仕活動を貫こう
- 5、環働 輪になって奉仕活動をしよう

みなさんと一緒にこの「五つのカンドウ」を共有し、実践して参りたいと存じます。そして、私たち一人一人のLIGHT UP MYSELF「自分自身に輝きを」で、LIGHT UP ROTARY「ロータリーに輝きを」を実践させましょう。

最後になりましたが、皆様のお力添えを節にお願い申しあげまして、私の話を締めくくりたいと存じます。ありがとうございました。

### ==懇談会==

司会 中村眞英ガバナー補佐  
意見発表者

- 1、瀬戸 誠会員増強・維持委員長

当クラブの会員は60歳以上が58%です。若い会員の入会を考えています。私、8年前に入会しましたが、入会年数の中より上になってしまいました。退会者に“週報”をお送りしましょうとセミナーで話がありました。参考にしたいと思います。

④若い会員も大切ですが、高齢者の方は、それ以上に大切です。今のロータリーが変化していて理解しづらくなっているの、理解してもらえよう努力して下さい。増強はクラブ会長に責任があります。10年、20年、100年先を考えてクラブ運営をしないとダメだと思います。クラブが楽しければ増強はできます。日本のロータリアンを10万人に、が目標です。サクセスジャパン大作戦(遠い場所の知人をお互いに紹介する)が始まっています。ロータリーの友、ガバナー月信の8月号をお読みください。増強に関する記事が掲載されています。

## 2、古谷スミ子会長

数は力だと思えます。多ければ活動もしやすくなります。会員45名になりましたので、力を合わせて活動したいと思えますが、ライトアップマイセルフ……どうしたらよいか？

④ロータリアンとして輝くためには、

エッソ (ESSO) です。

E→エンジョイ(楽しい)

S→スタディ(学ぶ)

S→サービス(奉仕)

O→オファー(与える)

私もこの精神で行動して行きたいと思っています。

## 3、諸星利男君(新会員)

半年前に66歳で入会しました。一つの歯車として活動したいと思っています。

④全会員に手続き要覧を配布されているとの事、212頁、第15条(活動計画書68頁)を読んで下さい。私は諸星利男さんと同じ年です。青春とはその時々一生懸命になっている時だと思えます。

## 4、相原 学君

吉田久美子さん

お話を聞いていても具体的に何もわかりません

④カウンセラーの方はお世話して下さい。

## 5、伊藤彩夜加さん

新会員セミナーに参加して、ロータリーが楽しくなりました。伊勢原RCにメーキャップして、自クラブと比較でき、他クラブの良さもわかりました。

④出席率向上にもつながりますので、ぜひ、メーキャップをして下さい。自クラブの良さや改善点が発見できると思

います。

## 6、東島礼美さん

入会当時、歓迎会の前に勉強会があり、ロータリーについて教えて頂きました。輝く女性の会に出席して、少し考えが変わりました。父もロータリアンでしたので、少しはわかっていましたが、本当のロータリーとは何か？が解り始めました。

④これからもロータリーを楽しんで下さい。

## ◎総括 渡辺治夫ガバナー

今年度第一回目の公式訪問でした。大変素晴らしいクラブで、記念になる訪問になりました。

会員増強、公共イメージ等のお話しをしたかったのですが、時間がなく、残念です。秦野名水RCから地区へ10名と多くの方が協力して下さい。ありがとうございます。

今日は大変良い勉強をさせて頂きました。

※ガバナー公式訪問「卓話」全文掲載しました。

